

表示画面と操作ボタンについて

- 操作ボタンを押すとリモコンからの信号が本体に入り、本体から電子音が「ピッ」と鳴り受信をお知らせします。（タイマー予約、▼、▲、登録、チャンネル切替のボタンは除きます。）
操作ボタンを押しても点灯状態が変わらない時は、電子音が「ピッピッ」と鳴ります。

タイマー予約表示

タイマー予約中の場合に表示します。

電池残量表示

電池寿命時に点滅表示します。

登録ボタン

タイマー予約の登録や時刻設定をします。

タイマー予約ボタン

タイマー予約の設定開始をします。

▼ボタン

タイマー予約の、実行・解除、および時刻の選択切替などを行います。

▲ボタン

予約内容の確認および予約内容や時刻の選択切替などを行います。

光色(暖色 白色)ボタン

LED光源の色を調整します（白色は昼白色相当、暖色は電球色相当）。昼白色に近い白い色から電球色に近い暖かみのある色まで光の色を調整できます。ただし、白色と暖色の明るさの上限は、全灯時の約半分になります。ボタンを1回ずつ押すと、白色と暖色の中間の光色になった時に電子音が「ピッピッ」と鳴ります（押し続けた場合は鳴りません）。

全灯ボタン

LED光源が100%の明るさで点灯します。チャンネルの設定にも使用します。〔→P.12〕「チャンネルの設定」をご参照ください。

保安灯ボタン

LED保安灯が点灯します。明るさボタンで明るさを調整した場合は、次回からその明るさで点灯します。

チャンネル切替ボタン

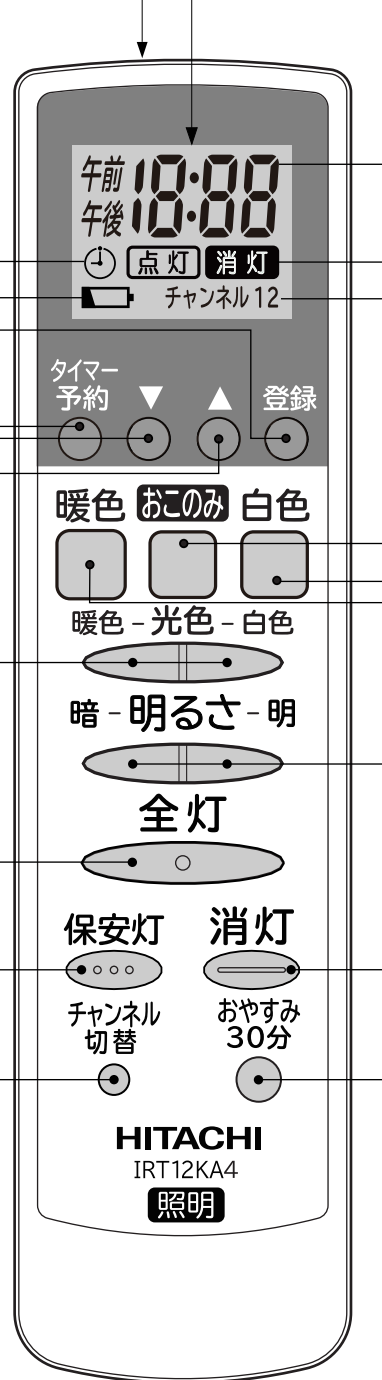
器具のチャンネル切り替えを行います。使いかたは〔→P.12〕「チャンネルの設定」をご参照ください。

おやすみ30分ボタン

約30分後にLED光源、LED保安灯が消灯します。

- ・おやすみ30分は、ボタンを押して本体から電子音が鳴れば動作します。タイマー予約とは異なる機能なので、動作後はリモコンを器具に向けておく必要はありません。
- ・LED光源の点灯時に、おやすみ30分ボタンを押すと、約30分後にLED保安灯に切り替わり、約10秒後に消灯します。
- ・おやすみ30分の動作中に再度ボタンを押すと、本体から「ピッピッ」と電子音が鳴り、おやすみ30分の動作が解除されます。
- ・おやすみ30分の動作中に、おこのみ・暖色・白色・光色(暖色 白色)・明るさ(暗 明)・全灯・保安灯・消灯のボタンを押したり、壁スイッチを操作した場合は、おやすみ30分は解除されます。

送信部 表示画面



時刻表示

現在時刻を表示します。▲ボタンを押したときはタイマー予約の時刻設定を表示します。

点灯・消灯表示

タイマー予約の点灯設定および消灯設定を表示します。

チャンネル表示

設定しているチャンネルを表示します。

おこのみボタン

LED光源を、設定した状態で点灯します。使いかたは〔→P.11〕「おこのみボタンの使いかた」をご参照ください。

白色ボタン

LED光源の色を昼白色相当で点灯します。ただし、明るさは全灯時の約半分になります。

暖色ボタン

LED光源の色を電球色相当で点灯します。ただし、明るさは全灯時の約半分になります。

明るさ(暗 明)ボタン

LED光源・LED保安灯の明るさを約5%(暗)~100%(明)の範囲で調整します。ボタンを1回ずつ押すと、全灯の約半分の明るさになった時に電子音が「ピッピッ」と鳴ります（押し続けた場合は鳴りません）。

消灯ボタン

LED光源・LED保安灯が消灯します。

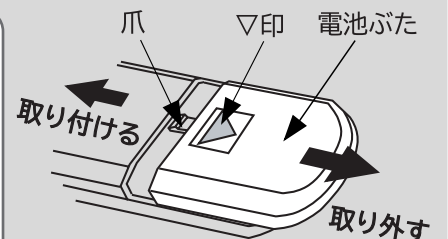
乾電池の入れかた・交換のしかた

- 1 リモコン裏面の電池ぶたの▽印を押しながら、電池ぶたをずらして取り外してください。
- 2 付属の単3形アルカリ乾電池を⊕ ⊖の表示に合わせて入れてください。表示画面の時刻が点滅した場合は、下記の「時計の合わせかた」をご参照ください。
- 3 リモコンに電池ぶたをかぶせ、▽印を押しながら、リモコンに爪が入って「パチン」と音がするまでずらして取り付けてください。



●必ずアルカリ乾電池を使用する。

※アルカリ乾電池以外は、正常に動作しない場合があります。



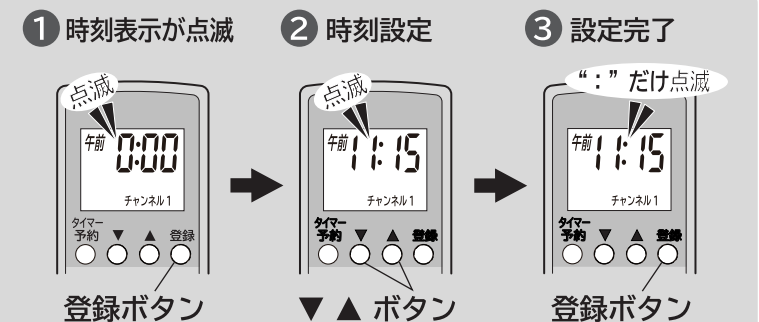
乾電池について

- 乾電池を誤って使うと液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み、注意してご使用ください。

- ・電池のアルカリ液が目、皮ふに付着したときは失明やけがのおそれがあるので、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けること。
- ・発熱、液もれ、破裂、機器破損のおそれがあるので、⊕ ⊖ 逆接続、ショート、分解、新旧・銘柄・異種電池の混用、充電、加熱、火に入れるなどしない。
- ・液漏れによる故障の原因となるので、長期間使用しない場合は乾電池を取り外しておく。

時計の合わせかた

- 1 表示画面が消えている時に乾電池を入れると時刻表示が点滅し、時刻設定に入ります。
・表示画面がある場合は、登録ボタンを3秒以上押してください。時刻表示が点滅して時刻設定に入ります。
- 2 ▼ ▲ ボタンで現在時刻を設定してください。
・ボタンを1回押すごとに1分刻みで時刻が変わります。
・ボタンを押し続けると10分刻みで時刻が変わります。
- 3 登録ボタンを押してください。
“:” だけが点滅し、設定が完了します。



※設定中に1分間操作がない場合は時刻設定を終了します。この場合、設定途中の時刻は登録されません。